

事業所名

エデュリー発達支援 本郷三丁目教室

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

3

月

21日

法人（事業所）理念		子どもたちの将来の潜在能力を最大化する							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども一人ひとりの「好き」を見つけ出し、興味や関心を起点に自主性を育む支援を提供する</li> <li>「100人100通り」の方針のもと、発達段階・特性・興味に合わせた個別支援計画を策定し、成長をサポートする</li> <li>家族の声やご家庭での取り組みを「発達マップ」「写真付き記録」として共有し、生活全体で子どもの育ちを支える</li> </ul>							
営業時間		9時	30分	18時	0分	送迎実施の有無	なし		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>基本的な生活習慣の確立と維持を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの興味のあるキャラクターや遊び要素を取り入れながら、身辺自立（排せつ・着替え・手洗い・食具の使い方・持ち物の管理）などの生活動作を楽しく学べる仕組みを作る</li> <li>保護者との写真共有・コミュニケーション（発達マップなど）を通じて、家庭での声かけやリズムづくりを一貫してサポート</li> </ul>							
	運動・感覚	<p>身体機能の向上と感覚統合を図る活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マット運動やトランポリンなど、子どもが「面白い！」と感じる遊び要素を活用した体幹強化プログラム</li> <li>折り紙やブロック遊び、運筆（クレヨンや鉛筆での線描き）などの「細かい手先を使う活動」を個々の得意・興味に合わせてアレンジ</li> <li>個々の感覚特性（例えば聴覚過敏など）に配慮した環境設定とアプローチを行う</li> </ul>							
	認知・行動	<p>認知機能の向上と適切な行動パターンの確立を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの好きな遊びやキャラクターをモチーフにした課題づくり（パズル、カードゲーム等）で、集中力を高める</li> <li>日常の流れをビジュアル化し、視覚支援（スケジュール表やピクトグラム等）を活用して「今、何をすべきか」をわかりやすく提示</li> <li>グループでの課題解決ゲームやロールプレイを取り入れ、社会的視点を養いながら問題解決スキルを伸ばす</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<p>コミュニケーション能力の向上を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵本の読み聞かせやごっこ遊びを通じた言葉のインプットとアウトプットの強化</li> <li>就学に向けたひらがなの読み書き支援や、歌・リズム遊びなど音楽的要素を取り入れたコミュニケーション促進</li> <li>理解を助けるために、図や写真などのビジュアル素材を活用し、やりとりをわかりやすく可視化する</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<p>社会性の発達と対人関係スキルの向上を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小集団でのロールプレイやソーシャルストーリー（短い物語）を用いた社会ルールの学習</li> <li>感情のコントロールを学びながら他者との関わり方を支援し、グループ遊びで子どもの興味を役割分担に反映</li> <li>保護者に対して、家庭でも実践できるヒントを共有し、発達マップで継続的に評価</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での困りごとについては随時相談を受け付け、定期面談で支援状況を共有、解決策を検討。保護者が安心して利用できるよう柔軟に対応。</li> <li>面談時に「発達マップ」（写真や動画を含む記録）を使って、子どもの成長過程や変化をわかりやすく共有</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>就学支援シートの作成などを通じて、小学校と情報共有し、子どもが安心して就学できるよう準備をサポート</li> <li>保護者へは面談や連絡帳（発達マップ）で変化を把握し、就学に向けた必要な情報や助言を随時提供</li> </ul>		

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の保育園・幼稚園や子育て支援施設との情報共有を行い、療育・保育が足並みを揃えて子どもに関われるよう支援体制を構築</li> <li>・必要に応じて、地域の医療機関との連携や専門家の助言を受けられる体制を整備</li> </ul>	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児精神科医の監修のもと、最新の医療・発達心理学を学ぶ研修を定期開催</li> <li>・個別ケースの事例検討を実施し、外部専門家との連携による学習機会も確保</li> <li>・系列の保育園との意見交換会や見学を通じて指導法を共有し、職員同士のスキルアップを図る</li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じたイベント（誕生日会など）を通じ、子どもの楽しみや交流を促進</li> <li>・避難訓練</li> </ul>		